

「言葉が意識を変え、意識が行動を変え、結果となって返ってくる」

四條畷消防署消防課 消防隊
消防司令補 多川 功（平成20年入職）



「質実剛健」

これは私の消防士に対するイメージであり、目指すきっかけとなった言葉です。私の実家の近くに消防署の出張所があり、そこで勤務する消防士の方々は幼い私にもいつも優しく丁寧に笑顔で接してくれていました。しかし、小学2年生の夏の夜、近くの住宅で火災が起こり、すぐ近くで現場活動が行われていました。そこにはいつもの優しい消防士のお兄ちゃんという姿ではなく、全身煤だらけになりながら勇敢に炎と戦う消防士の姿でした。それを見た私は

心が奮い立ち、自分も彼らのようになりたいと強く思いました。この瞬間、私の中で「消防士」は必ず叶える夢となり、それから大人となって、大好きな大阪で、チャンスを与えてもらった当時の大東市消防本部で消防士として夢を叶えて頑張ろうと志望しました。

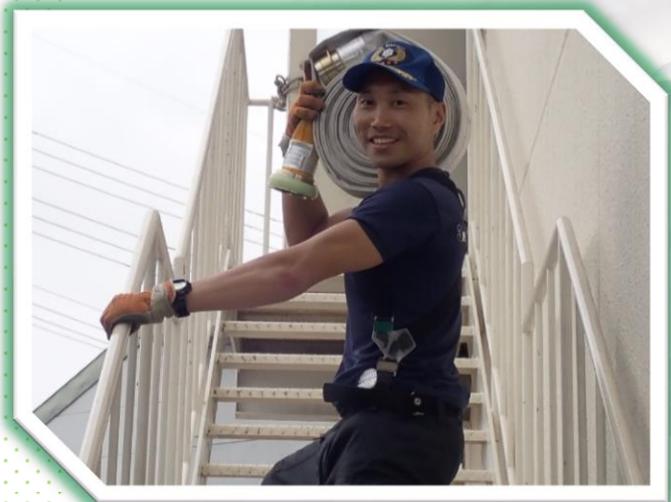
「一期一会」

私は人が好きで、人と人との出会いは一度限りの大切なものだと思います。そして消防士として職務についてさらに日々実感するのは、私たち消防士は多岐にわたる災害現場へ赴くため、その度困難な状況に見舞われた多くの方と接します。

消防士の職務を全うすることは当然ですが、職務を行うにあたって私たち一人一人が常に丁寧かつ思いやりの心を持ち真摯に取り組むことで、接する方の不安を少しでも取り除くことや、多くの安心感を与えることができると信じています。それは職場内でも同じで、大東四條畷消防本部は本当にアットホームな職場で、職員同士の交流も大切にし、楽しいこと嬉しいことだけでなく、苦しいことや辛いことも共有し分かち合うことのできる家族に近いようなものだと感じて日々職務に励むことができます。



「不撓不屈」



綺麗な事かもしれませんが、人生にはたくさんの苦勞や困難があると思います、でもそれに屈したり挫けたりせず努力し続けた者は、きっと努力が報われると信じていますし、そうであってほしいと願っています。

私もなかなか消防士には採用されず、諦めかけたこともありましたが自分の人生に後悔はしたくない、絶対に今出来るだけの努力はしてやろうと自分に言い聞かせ「不撓不屈」の精神で頑張りました。

消防を目指し大東四條畷消防本部を受験しようとしていた方ならきっと強靱な心の持ち主だと思います。夢や目標は言葉に出すことでさらに意識し、それが行動となり、その行動は結果となります。自分を信じて下さい。大東四條畷消防本部と一緒に働けることを楽しみにしています。